

2021年10月30日
日本情報科教育学会
会長 西野 和典

「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱の予告」および同予告（補遺）について

文部科学省から、2021年7月30日に、「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱の予告」が関係機関に通知され、令和7年度の大学入学共通テストの出題科目に「情報Ⅰ」が追加されることになりました。

さらに、文部科学省は、2021年9月29日に、「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱の予告（補遺）」が通知され、「情報Ⅰ」の試験時間が60分であることを発表するとともに、令和7年度（2025年度）の大学入学共通テストでは、現行の教育課程における選択必修科目「社会と情報」「情報の科学」に対応する経過措置を講じて、現行の教育課程を履修した受験生への配慮を行うことが示されました。

すでに、大学入試センターでは、2021年3月に「情報Ⅰ」のサンプル問題を公表し、2022年の秋冬頃には、問題作成の方向性が示され、「情報Ⅰ」の試作問題とともに、現行の教育課程履修者が学ぶ「社会と情報」及び「情報の科学」に対応した試作問題も公表されます。また、2022年度中には、各大学において、大学入学共通テスト利用教科・科目の予告が行われます。

本学会は、質の高い問題が作られることを期待するとともに、この令和7年度（2025年度）からの大学入学者選抜において、国公立を問わず、多くの大学で、大学入学共通テストの出題科目「情報Ⅰ」を取り入れることを期待いたします。

本学会は、学校教育における情報科教育の学術および実践研究を推進する学会として、情報科の大学入試に関わる課題解決や入試問題の質の向上に貢献するなど、今後も情報科教育の発展のために寄与していきます。